



●岩のすき間から長い触手

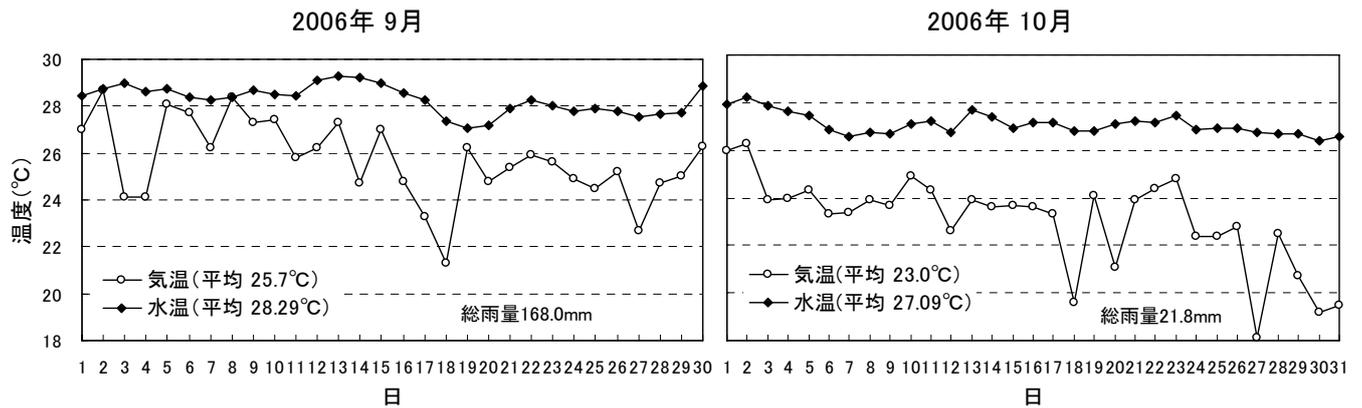
ーミノガイの仲間ー

内地の海では、潮だまりや浅い海を探すと、わりと簡単にイソギンチャクが見つかります。体の直径が1~5cm くらいの見つけやすいサイズのイソギンチャクです。けれども、慶良間の海では、なかなかこのサイズのイソギンチャクは見つけれられません。クマノミの住み込むようなもっと大きなものや、1cm 未満のふつうは気にも留めないような小さなものはいくらかいるのですが、ここ数年探してみてもその間のサイズのものは数種しか見たことがありません。ですから、この生き物の岩のすき間から伸びている長い触手を見たときには、てっきり中間サイズのイソギンチャクと思ってワクワクしたのですが、近づいて観察してみるとまったく違っていました。ちょっとがっかりしたのですが、それ以上に面白い生き物だったので、今回はそれを紹介しましょう。

その生き物はミノガイの仲間です。二枚貝

の仲間ですが、細長い触手をもつのが特徴です。一時期よくテレビで紹介されていたので、みなさんの中にもウコンハネガイという貝を知っている人もいると思いますが、これもミノガイの一種です。先日、別の生き物を探して潜っていると水深 10m の岩のすき間から赤い触手が数本ひよろひよろと伸びていました。どんなイソギンチャクだろうと思って見てみつけたのが、このウコンハネガイでした（左上の写真）。赤い体に長い触手、アサリなどと同じ二枚貝と思えないほど特徴的な体つきですが、この貝を有名にしたのはそれではありません。実は、この貝は“光る”のです。赤い外套膜（二枚貝の内臓を覆っている膜）の縁（写真で言うと、貝の口の部分に見える向かい合ったひらひらの縁）に沿って、青白い光が走るのです（カラーならば良くわかるのですが、写真の貝も光っています）。この貝は暗いところにすんでいるので、その青白い光は、いっそう神秘的に見えます。その光る様子から、別名イナズマガイと呼ばれることもあります。では、どうやって光るのでしょうか。実はこの貝は、ホタルのように自分で光を出しているわけではなく、光を反射させているだけなのです。この貝の外套膜には、縁に沿って反射細胞が並んでいて、我々の照らすライトの光を反射して青白い光を見せているのです。そのとき、外套膜を伸ばしたり縮めたり動かすことによって、光が見え隠れするので、稲妻が走るような見え方をします。けれども残念ながら、光ることにどんな意味があるのかは、わかりません

定点観測



でした。ウコンハネガイは、自然のなかで何の光を反射させようとしているのでしょうか。人間の光以外に、なにがこの岩陰に隠れてすむ貝を照らすのでしょうか。大きな謎です。

さて、もう一つミノガイの仲間を紹介しましょう。名前はカゲロウミノガイです。写真1では、岩の上にのせられていますが、ふだんはウコンハネガイと同じく岩のすき間など



写真1 カゲロウミノガイ

に入り込んでいます。最初にこの貝を見つけたとき、その姿の奇抜さにびっくりして、もっとじっくり観察する

ために岩から出そうとしました。ところが、この貝はそれから逃げようとするのです。巻貝なら這って逃げるのですが、これは二枚貝です。どうやって逃げるかという、泳ぐのです。二枚貝というと、岩にはり付いたり、砂にもぐっていたりして、ほとんど動かないような印象がありますが、カゲロウミノガイは違います。危険を感じるとひょこひょこ海中を泳ぐのです。もちろん、そんなに長距離ではありませんが、思ったより上手に泳ぎます。本などを調べてみると、「殻を開閉させて泳ぐ」と書かれていることが多いのですが、それは確認できませんでした。

確かにこの貝が泳ぐときに殻を動かしています。けれども、例えばホタテガイも同じように殻を動かしながら泳ぐのですが、実際には水を勢い良くはき出してその水流で移動するのです。このカゲロウミノガイが泳ぐときに、そうした水のはき出しが行われないのかどうか、今度見つけたときには、確かめてみたいと思います。

とてもユニークな形と生き方をしているミノガイの仲間ですが、多くは岩かげやすき間の暗いところでくらしています。見つけたい人は、ていねいに探してみてください。

● 阿嘉島の海より

11月18日(土)、毎年恒例の阿嘉青年会主催の釣り大会が開催されました。少し風が強く、絶好の釣り日和とはいきませんでした。およそ30名が参加して釣りを楽しみました。

計量の結果、今大会の大物賞は2.5kgのガーラを釣り上げたマリンリンクの木船征良さん、総重量賞は9.1kgで中村勇さんが獲得しました。

午後7時から行われた懇親会では釣り上げた魚を刺身やから揚げにしてみんな



で美味しくいただきました。今回おしくも入賞を逃した人は来年こそ目当ての商品を獲得できるよう頑張ってください。